

2021年9月3日
環境社会配慮助言委員会委員長 原嶋 洋平
担当ワーキンググループ主査 日比 保史

フィリピン国南北通勤鉄道事業（マロロスーツツバン）
（有償資金協力（追加借款））
環境レビューに対する助言

助言案検討の経緯

ワーキンググループ会合

- ・日時：2021年8月23日（月）14:00～17:04
- ・場所：オンライン会議（Teams）
- ・ワーキンググループ委員：石田委員、島委員、寺原委員、日比委員、山岡委員
- ・議題：フィリピン国南北通勤鉄道事業（マロロスーツツバン）（有償資金協力（追加借款））に係る環境レビューについての助言案作成
- ・配付資料：
 - 1) BT FS RAP_Main Volume_20210729.pdf
 - 2) BT FS RAP_Volume 2_20210604.pdf
 - 3) BT FS RAP_Volume 3_20210608.pdf
 - 4) SB DD RAP Vol. 2_Appendices_20210702.pdf
 - 5) SB DD RAP Vol. 3_Stakeholder Consultation Meetings_20210702.pdf
 - 6) SB DD RAP_Main Volume_20210729.pdf
 - 7) 環境レビュー方針「南北通勤鉄道（マロツツ）三角地帯」
 - 8) NSCR SBT EIA DFR Supplemental EIA Report (Volume I. Main Report) (July 2021)
 - 9) NSCR SBT EIA DFR Supplemental EIA Report (Volume II. Annexes) (July 2021)
 - 10) 回答表及び別添資料
- ・適用ガイドライン：国際協力機構環境社会配慮ガイドライン（2010年4月）

全体会合（第128回委員会）

- ・日時：2021年9月3日（金）14:00～15:17
- ・場所：オンライン会議（Teams）

上記の会合にて助言を確定した。

助言

全体事項

1. 当初の計画より大きな変更を伴うことから、その必要性や線型変更及び立体化の検討を含め、現行（変更後）の案になった経緯を環境レビュー方針に記載すること。

環境配慮

2. 供用時の騒音と振動のモニタリング計画と結果を DOTr（Department of Transportation）が公開することを実施機関に申し入れること。

社会配慮

3. 大きな変更を伴う計画となり担当機関はその重大性を認識していることから、移転と生計回復支援に移転対象者が希望するビジネスやニーズが確実に反映され、移転・生計回復支援のプロセスが適切な確になされているかどうかをモニタリングすることを実施機関に申し入れること。

以上